

伐採及び伐採後の造林の届出 チェックリスト

※チェック欄のうち「届出者」の欄にチェックを入れてください。「市町確認用」の欄は市町担当者が記入をするので、届出者によるチェックは不要です。

1 確認事項		チェック欄				摘要
		届出者			市町	
		主伐	間伐 支障木等	非該当		
a	5条森林（地域森林計画の対象となっている民有林）である。					チェックが付かない場合は、届出は不要です。
b	保安林である。					チェックが付く場合は、県へ保安林内立木伐採許可申請等の手続きが必要です。
c	森林経営計画が立てられている。					チェックが付く場合は、伐採及び伐採後の造林の届出書とは別の手続きになります。
d	伐採箇所が過去5年以内に補助金を利用して森林整備を実施している。					チェックが付く場合は、市町村担当者へお問い合わせください。

※森林の整備を森林組合等の事業体へ依頼されたことがある場合は、補助金を利用している可能性があるため依頼された事業体へ確認されてください。

2 伐採後の土地利用		チェック欄				摘要
		届出者			市町	
		主伐	間伐 支障木等	非該当		
a	伐採後森林以外に転用する。					
b	事業計画面積が1ha以下（太陽光発電設備の設置を目的とした開発行為は0.5ha以下）である。					チェックが付かない場合は、県へ林地開発許可申請が必要です。

3 伐採及び伐採後の造林の届出書の記載事項		チェック欄			市町	摘要
		届出者				
		主伐	間伐 支障木等	非該当		
a	届出年月日が伐採の始期の３０日～９０日前である。					チェックが付かない場合は、伐採の時期を調整してください。
	以下のいずれかに該当する。 ※以下の該当する項目にチェックを入れてください。					
a	森林所有者自身が伐採を行う場合、伐採者と森林所有者が同一になっている。					
b	森林所有者から伐採等の委託を受けたものが伐採をおこなう場合、届出者が森林所有者になっている。					
c	森林所有者と伐採及び造林に係る受委託契約を締結した事業者が伐採をおこなう場合、届出者が事業者になっている。					
d	森林所有者から立木を購入したものが伐採をおこなう場合、届出者が森林所有者と立木を購入した者の連名になっている。					
c	連絡先が記載されている。					
d	伐採を行うすべての地番が記載されている。					

4 伐採計画書の記載内容		チェック欄			市町	摘要
		届出者				
		主伐	間伐 支障木等	非該当		
a	計画書の作成者が伐採及び伐採後の造林の届出書の届出者と一致する。					
b	伐採面積が小数点第2位まで記入されている。					
c	伐採方法が選択されている。					
d	伐採率が記載されている。					皆伐の場合は100%と記載してください。
e	作業の委託先が記載されている。					
f	伐採樹種・伐採齢が森林簿と一致している。					
g	公益的機能別施業森林の区域においては、森林の伐採齢の下限に達している。					チェックが付かない場合は、適合通知書は発出されません。
h	伐採の期間が1年を超える場合は、年次計画が記載されている。					
i	集材方法が記載されている。					
j	集材路を設置する場合、幅員が3m未満で、その面積が1haを超えない。					チェックが付かない場合は、県へ林地開発許可申請が必要です。

5 造林計画書の記載内容		チェック欄				市町	摘要
		届出者					
		主伐	間伐 支障木等	非該当			
a	伐採の目的が転用以外である。						
b	計画書の作成者が伐採及び伐採後の造林の届出書の届出者と一致する。						
c	造林面積が伐採計画書の伐採面積と一致する。						
d	人工造林を計画している。						
e	造林の期間が伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して2年以内である。						
f	造林樹種・造林面積・植栽本数・作業委託先が記載されている。						
g	植栽本数をヘクタール換算したときに市町村森林整備計画に定める標準的な植栽本数に合致する。						
h	造林樹種が複数の場合、樹種ごとに造林面積・植栽本数が記載されている。						

i	天然更新を計画している。					
j	市町村森林整備計画に定める「植栽によらなければ適確な更新が困難な森林」又は「木材生産機能維持増進森林のうち、特に効率的な施業が可能な森林」に該当しない。					
k	伐採する森林及びその周辺の状況から天然更新が可能な箇所である。					
l	造林の期間が伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して5年以内である。					
m	造林樹種・造林面積が記載されている。					
n	「5年後において適確な更新がなされない場合」の欄に造林の時期・造林樹種・造林面積・植栽本数が記載されている。					
o	「5年後において適確な更新がなされない場合」の欄の植栽本数をヘクタール換算したときに市町村森林整備計画に定める標準的な植栽本数に合致する。					
a	伐採の目的が転用である。					
b	「5年後において適確な更新がなされない場合」の欄に造林の時期・造林樹種・造林面積・植栽本数が記載されている。					
c	「5年後において適確な更新がなされない場合」の欄の植栽本数をヘクタール換算したときに市町村森林整備計画に定める標準的な植栽本数に合致する。					
d	「伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途」欄に用途・転用予定時期が記載されている。					

6 添付書類		チェック欄			市町	摘要
		届出者				
		主伐	間伐 支障木等	非該当		
a	伐採箇所のわかる図面					
b	届出者の住所・氏名を証明する書類					
c	伐採する森林の登記事項証明書					
d	実際の森林所有者が相続等で登記事項証明書等の名義人と異なる場合、戸籍謄本・相続図等の相続関係のわかる書類					
e	共有地の場合、共有者すべてからの伐採に係る同意書または委任状					
f	森林所有者から立木を購入したものが伐採を行う場合、立木売買契約書または、領収書					
g	地形・地物等により森林の境界が明確でない場合、隣接する森林所有者と境界の確認を行ったことを証明する書類					
h	集材路により集材する場合、集材路の位置を示した図面					
i	自主行動規範					
j	その他（市町村長が必要と認めた書類）					

7 その他		チェック欄			市町	摘要
		届出者				
		主伐	間伐 支障木等	非該当		
a	5ha以上の皆伐地で天然更新が計画されている場合、現地にて天然更新の可否を確認した。					
b	適合通知書を森林所有者へ発出した。					連名の場合、連名者全員へ送付する。
c	確認通知書を森林所有者へ発出した。					連名の場合、連名者全員へ送付する。
d	1ha以上の皆伐が計画されている場合、伐造届出旗を交付した。					
e	伐採計画に記載の伐採の終期から３０日以内に状況報告書が提出された。					チェックが付かない場合は、届出者に連絡する。
f	造林計画に記載の造林の終期から３０日以内に状況報告書が提出された。					チェックが付かない場合は、届出者に連絡する。

届出者 確認年月日 年 月 日	届出者 確認年月日 年 月 日	市担当 確認年月日 年 月 日
記入者氏名	記入者氏名	記入担当者